

平成20年6月23日

みなとを楽しみ、みなとで学ぶ！

～神戸港フィールドワーク・観光セミナーを実施しました～



神戸市港務艇「おおわた2」



神戸港の潮風を感じる



船内でガイドする森田氏



結婚はみなと神戸で、とか

6月10日、流通科学大学(兵庫県神戸市)と共催で、同学サービス産業学部で観光について学んでいる新入生を対象に、「みなと神戸」を学習の舞台とした「神戸港フィールドワーク・観光セミナー」を実施しました。

当日は学生約80名の参加があり、梅雨の時期にも関わらず天候に恵まれ、大いに盛り上がりました。神戸港を周遊するフィールドワークでは、洋上からの「みなと神戸」の美しい景観が見られたほか、(社)神戸港振興協会の森田部長による神戸港の歴史や魅力についてのガイドもあって、神戸港のさまざまな側面を感じられる有意義なフィールドワークとなりました。

下船後の講演会では、神戸運輸監理部職員や流通科学大学教員、その他専門家を講師として、国土交通省の観光政策や観光ホスピタリティについて講演しました。専門家の講演では、神戸メリケンパークオリエンタルホテル広報室の松下氏より、海辺の魅力を活かした神戸港のプライダルについてお話いただき、特に女子学生が高い関心を示していたようです。

神戸運輸監理部では、本イベントの他にも流通科学大学と連携した取り組みを検討中です。また、他大学とも連携した取り組みを行っており、今後も学官連携を活発に進め、学生の皆さんの活力を生かし、伸ばしていけるよう努めていくこととしています。

本イベントの開催について、ご協力いただきました神戸市、(社)神戸港振興協会、神戸メリケンパークオリエンタルホテルの各位には、あらためて御礼申し上げます。